

# (記入例) 免税 形式2

形式 2

## 在留証明願

令和 年 月 日

在サンパウロ日本国総領事 殿

申請者氏名 証明書を 使う人	日本 太郎	生年 月日	(明・大) 昭和・平成・令和	17年 5月 5日
代理人氏名 (※1)	申請者との関係 ※戸籍謄(抄)本の提示が必要です。(コピーでも可)			
申請者の 本籍地 (※2)	東京 (都・道) (府・県)	千代田区霞が関二丁目2番地1 (市区郡以下を記入してください。※2)		
提出理由	免税販売手続き	提出先	免税店	

私(申請者)が現在、下記の住所に在住していること、及び別紙の事実を証明してください。

現住所	日本語	ブラジル連邦共和国サンパウロ州サンパウロ市 ニッポン通 365番 10号室
	外国語	RUA NIPPON, 365, AP. 10 SÃO PAULO - SP - BRASIL ※郵便番号は不要です。
上記の場所に住所(又は居所)を 定めた年月日(※2)		(令和)・平成・昭和) ○年 ○月 ○日

- (※1) 本人申請の場合は記入不要です。  
(※2) 申請理由が恩給、年金受給手続きのとき、及  
びできます。

※ 居住期間も含め証明が必要です  
「入居時期を立証する書類」を提示してください。

## 在留証明

証第CY - 号

上記申請者の在留の事実を証明します。

令和 年 月 日

在サンパウロ日本国総領事館

総領事

(手数料: )

(1/2)

(記入例) 形式2 (過去住所)

過去の住所

1	平成○年○月○日から 平成○年○月○日まで	ブラジル国サンパウロ州サンパウロ市 パウリスタ大通 854番 2号室
2	平成○年○月○日から 令和○年○月○日まで	ブラジル国マットグロソ州クイアバ市 チラデンテス通 100番 55号室
3	年	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>※ 上から古い順に記入してください</p> <p>住所証明「入居時期を立証する書類」と「退去時期を立証する書類」がそれぞれ必要です。</p> </div>
4	年 月 から 年 月 まで	
5	年 月 から 年 月 まで	

<必要書類>

- ・顔写真付き身分証明書(イデンチダーデ)のオリジナル  
【発行日から1か月以内の認証謄本付身分証明書(コピアアウテンチカード)でも可】
- ・有効な日本国旅券(パスポート)のオリジナル
- ・戸籍謄(抄)本(コピー可)

住所を証明する書類。(当事者の氏名、住所、日付が確認できるもの)

- ・住所証明① 現住所【例: 直近1か月の公共料金支払明細書(電気、電話、ガス、水道代など)】
- ・住所証明② 現住所の入居時期を立証する書類
- ・住所証明③ 過去の住所の入居時期と退去時期を立証する書類

※免税販売手続きにおける在留証明書の有効期限は、発行日より6か月です。

※必要な書類等がない場合には在外公館では免税用の在留証明の申請ができませんので、日本国内の市区町村役場等で取得できる本籍地が記載された「戸籍の附票の写し」をご利用ください。

4	氏名	生年月日	(明・大 昭・平・令)	年 月 日
	本籍地	(都・道 府・県)		
5	氏名	生年月日	(明・大 昭・平・令)	年 月 日
	本籍地	(都・道 府・県)		